

自閉スペクトラム症について 詳しく知ろう

医学・心理学の研究から分かってきたこと



自閉スペクトラム症は周知されるようになりましたが、その実態に関しては、必ずしも正しく把握されているとは限りません。本講座では、まず医学的な立場から明らかになりつつあることをご紹介します。つぎに心理学の立場から明らかになってきた自閉スペクトラム症のコミュニケーションの特徴について実験の簡易版を交えながら体験的理解を促します。

本講座を通して、多様な視点から、だれもが生きやすい社会のあり方について、皆さまと共に考える契機にしたいと思います。



日時: 2025年11月29日(土) 13:30~15:30 (受付開始13:00)

対象: 自閉スペクトラム症に関心のあるすべての方

定員: 50名(先着順)

受講料: 無料

会場: 十文字学園女子大学(9号館4階 9417教室)

講師: 高田 栄子氏(埼玉医科大学総合医療センター 客員准教授・光の家療育センター)

伊藤 恵子(十文字学園女子大学 名誉教授・浦和発達臨床心理研究所)

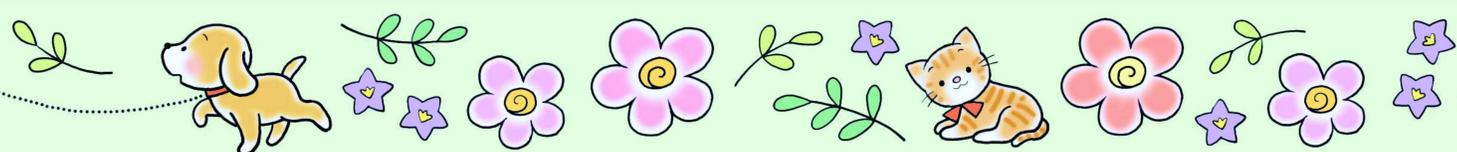
池田 まさみ(十文字学園女子大学 教育人文学部心理学科 教授)

第1部 1) 医学の研究からわかってきたこと

2) 心理学の研究からわかってきたこと

第2部 今後に向けて:支援のあり方について考える

*** 申込方法は裏面をご覧ください ***



講師プロフィール



高田 栄子氏（埼玉医科大学総合医療センター 客員准教授・光の家療育センター）

大分医科大学（現 大分大学医学部）卒業。1991年より、埼玉医科大学総合医療センター小児科勤務、2025年4月から光の家療育センター勤務。小児科専門医、小児神経専門医、社会医学系専門医・指導医。外来では、発達障害、重症心身障害、小児在宅医療、てんかんを中心に診療。

伊藤 恵子（十文字学園女子大学 名誉教授・浦和発達臨床心理研究所）

専門は、発達臨床心理学。東北大学大学院 教育学研究科 博士後期課程修了 博士（教育学）。自閉スペクトラム症の方のコミュニケーション支援のための基礎研究および、特別支援学校教員、保育士、臨床心理士、公認心理師等の養成に携わる。主な著書に、『教育・保育・子育て支援のための発達臨床心理学』（文化書房博文社）、『発達障害と出会うとき』（慶應義塾大学出版会）、『自閉症児の語用論的能力に関する実証的研究』（風間書房）など。浦和発達臨床心理研究所において2024年より、子育てサポートサロンなどを実施。



池田 まさみ（十文字学園女子大学 教育人文学部心理学科 教授）

専門は、認知心理学、実験心理学。お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科修了 博士（学術）。人間の視覚認知や思考のメカニズムを探る研究の他、子ども向けの心理学実験教材の開発などにも携わっている。主な著書に、『イラストでサクッとわかる！ 認知バイアス』（監修、プレジデント社）、『バイアス大図鑑』（監修、ニュートンプレス）、『知覚・認知心理学』（分担、放送大学出版会）など。2018年より、認知バイアスを紹介したHP『錯思コレクション100』を公開。



申込方法

以下のQRコードから

**11月24日（月）までに
お申し込みください。**

定員を超えてお断りする場合があります



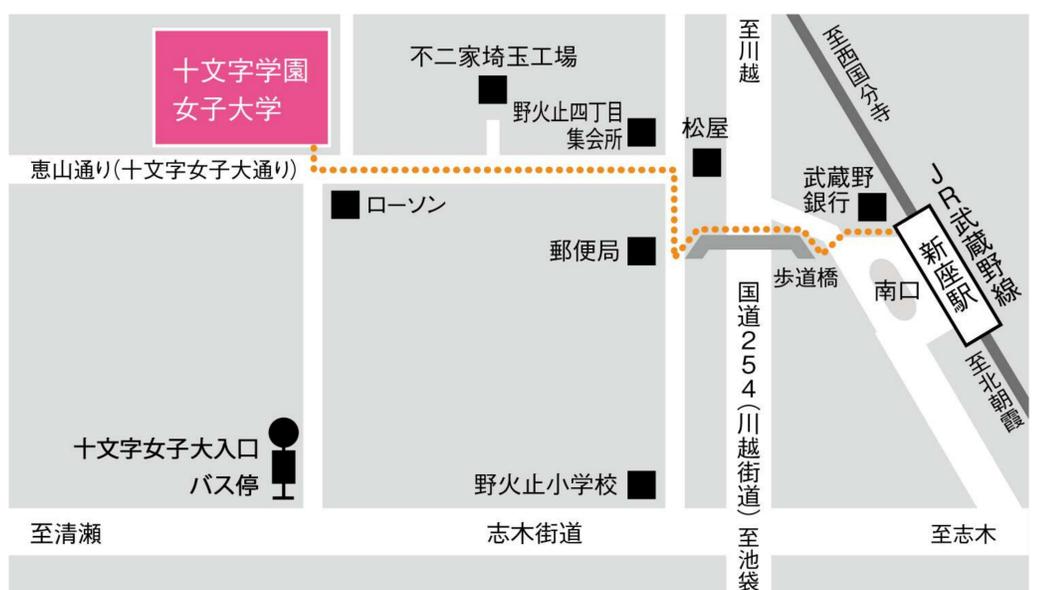
***電話でのお申し込みは以下の問い合わせ先
社会連携推進課まで**

問い合わせ先

十文字学園女子大学 社会連携推進課
〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28
TEL：048-477-0958（直通）平日9:00～17:00

●最寄り駅からのアクセス方法

※駐車場のご用意はございません



■JR武蔵野線「新座駅」下車、徒歩8分

■東武東上線「志木駅」下車、「清瀬駅北口」行バスで
「十文字女子大入口」下車、徒歩5分

■西武池袋線「清瀬駅」下車、「志木駅南口」行バスで
「十文字女子大入口」下車、徒歩5分